

市報

まち
と
こ
Public Information

今号の主な内容

contents

- 鳥栖市の将来ビジョンを策定…… 2
- 国保税の税率を改定…… 6
- 子どもの夢をかなえる「夢プラン21」…… 7
- 鳥栖スタジアム開放イベント…… 16
- 市原悦子の「朗読とお話の会」…… //



田代公園で「日本の春」を満喫

桜の花が満開となった4月9日、田代公園は、多くの花見客でにぎわいました。昨年9月の台風18号でソメイヨシノ約200本が枝折れや倒木など被害を受けた同公園。現在は植樹などをして復旧し、約600本が淡いピンク色の花を枝いっぱいに咲かせていました。訪れた人は、花の美しさに見とれながら、食事や会話を楽しみ、「日本の春」を満喫。市制施行50周年を記念して、昨年からはじめたライトアップにも市内外から多くの人々が詰め掛け、夜桜の幻想的な美しさに魅了されました。

平成17年

5 / 1

NO.1021

ビジョンを策定

50年後の日本そして鳥栖は
50年後の日本そして鳥栖は



特集 鳥栖市の将来

昭和29年に誕生した本市は、交通の要衝としての優位性を最大限に生かしながらか一貫した企業誘致政策を推進してきました。そのおかげで今や九州を代表する内陸工業都市として順調に発展。平成16年4月1日に市制施行50周年という大きな節目を迎えました。

今回、これからの50年という長期的な視点に立って、戦略的な市政経営への転換、ならびに市民満足の向上を目指した市政経営を進める際の1つの指針を策定しました。

鳥栖市や佐賀地域にかかわりを持つさまざまな分野の有識者の方々に50年後の日本や鳥栖市に関するインタビューを実施。それらの意見を基に鳥栖市の50年後の望ましい将来都市像を導き出しました。

●50年後に向けた施策の方向性

地域活用特性

地理的優位性

- 人・モノ・情報・サービスなど、すべての面でアクセスしやすい地域へ
- 通過人口の活用／取り込み

周辺地域との連携

- 広域的なビジョン・計画の策定、県境を越えた地域連携の推進
- 佐賀空港とのネットワーク強化、広域的な計画に基づく都市整備

九州の中核都市へ

市民と一体化した行政

- 主体的な市民参画、高い透明性と説明責任を果たす行政の推進
- 差別のない都市、非常時でも住民を守られる都市

自然環境の保全

- 環境に対する意識改革(重要性意識のさらなる醸成)
- 田園都市の整備、地域全体でのエコシステム推進

文化醸成と発信

- 地域文化の掘り起こしと浸透(地域文化を誇れる都市)
- 地域コミュニティの醸成、市民活動、生涯学習の充実

先端科学の集積

- シンクロトロン光研究を核としたベンチャー企業の育成
- 経済特区等誘致政策の強化、アジア企業の研究開発機能誘致

優れた人材育成機能

- シンクロトロン光研究センターを活用した多様で高度な人材育成
- 高等教育機関(大学・大学院等)の設置

東アジアの中心都市へ

地域の開放と連携

- 福岡都市圏との対等な相互補完、他地域との交流・連携強化
- 新しい日本やアジアのモデル都市(新しい考え方を実践する都市)

国際交流の活発化

- アジア地域との連携強化、交流の核となる情報などの整備
- アジアへの人材発信(母国で活躍できる人材の育成)

国家レベルの戦略的都市整備

- 世界各地とのアクセス整備
- 業務特区、金融特区などの特別優遇策(国家戦略としての九州振興)

世界に誇れる都市づくり

- 外国人を含め誰もが差別されない生活者重視の都市文化
- 世界がうらやむ自然環境／文化／都市機能の高次元での共生



50年後の鳥栖は

「鳥栖」が50年後、どのような都市を目指していくのが望ましいのか。

有識者が答える「鳥栖」のキーワードは、アジアへの近接、中核都市への成長、自然環境重視、国際交流拠点、文化・教育・科学の振興および市民が誇りを持つ都市などです。

有識者の意見をまとめると、「鳥栖」の50年後の姿として、地理的優位性を最大限に生かしながら、現在の県境を越え、周辺地域と広域的な中核都市を形成し、道州制を視野に入れた九州の州都を建設していくイメージとなります。

その州都として、「鳥栖」は、豊かな自然や文化を地域の個性として高め、中国など東アジア諸国に近いといった地理的な特性を生かし、国際交流・情報発信拠点として、また県立九州シンクロトロン光研究センターや産業技術総合研究所九州センターなどを活用した先端科学拠点として、また人材を担い支え、はぐくむ産業・文化拠点として発展し、他の都市とは異なる個性を持った新たな日本のモデル都市となることが必要となってくるでしょう。

東アジアの中心都市へと飛躍する姿も見えてきます。今後、東アジアが一つの経済圏として一体化する中で、日本の中で最も東アジア諸国に近い九州を、日本とアジアとの交流窓口として戦略的に発展させる必要性が高まってきます。

そのために、東アジアのビジネス機能を集約する優遇エリアを設定し、アジア本社の設立の誘致や、それを支える金融面での制度を設け、企業活動が行いやすい環境を整備することも必要となるでしょう。

また、北京、上海、ソウル、香港など東アジアの主要都市はもちろん、世界主要都市と簡単にアクセスできる環境の整備、世界レベルのハード、ソフト両面の整備を図ることで、東アジアの結節点として戦略的に発展させることも可能となります。

経済的な側面だけでなく、国籍・性別・年齢・職業などすべての面で差別のない都市、生活者の視点が重視された都市、豊かな自然環境が誇れる都市など現在の大都市にはない、人をひきつける魅力的な都市づくりを実現し、九州の州都として、50年後の「鳥栖」は、国際的なビジネス活動、文化活動が展開され、国際会議、世界的なイベントが常に開催されるような、東アジアの新しい中心都市、モデル都市として飛躍する姿が思い浮かべられます。

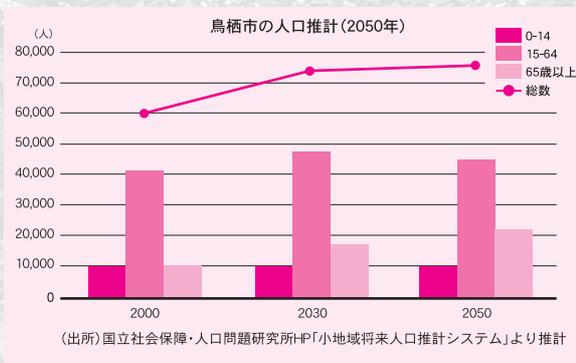
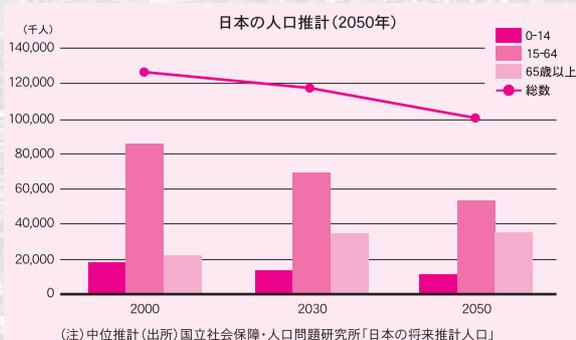
九州の州都 東アジアの中心都市へ



50年後の人口は

日本の将来人口は、2050年時点で1億59万人程度と2000年時点の8割程度にまで減少する見込みです。高齢者人口(65歳以上層)は2000年時点の1.6倍に達し、高齢化率は17.4%(2000年時点)から2050年には約2倍の35.7%になると推計しています。

一方、鳥栖市の人口は今後も緩やかな増加を続け、2050年には現在より約1万5千人増の7万4500人程度になると見込まれます。人口減少社会が始まる中で鳥栖市は2050年まで一貫して増加基調で推移する、非常に貴重な都市であり、また高齢化のスピードも比較的緩やかで、人口から見た鳥栖市は他地域に比べ活力のある都市と位置付けられます。



50年後の生活は

科学技術の進歩などにより、50年後の生活様式は大きく変わっていることが容易に予想されます。

今後30年を科学者が予想した「第7回技術予測調査(文部科学省技術政策研究所)」では、次のような未来生活のイメージが描かれています。

【未来イメージ・実現する技術】

宇 環 社 医 安 情 健
宙 境 会 療 全 報 康
宙 境 生活 療 全 化 康

- 高機能性食品で生活習慣病を予防
- インターネットを利用した在宅医療が普及
- 会話を理解するバーチャルオペレーター(電子秘書)登場
- 言語のリアルタイム翻訳機能が実用化
- 大規模地震を高精度予測
- 高速道路で自動運転システムが普及
- 遺伝子診断で病気を未然に防止
- 超小型の自走ロボットで体内から治療が可能に
- 電子マネー・電子文書時代が到来
- ロボット技術の進歩で家事ロボットが普及、バリアフリー化が加速
- 電気自動車の普及で水素燃料時代が幕開け
- 二酸化炭素の固定化技術が実用化され、地球温暖化問題が解決へ
- 地球と宇宙ステーション間で定期便が運航
- 月面に有人基地を建設

平成17年度から

国保税の税率を改定

市では、今年度から国民健康保険税の税率を改定しました。医療費の増加などで赤字が続く国民健康保険財政を安定させるためのもので、医療分の税率改定は9年ぶり、介護分は平成12年の創設以来、初めての改定です。詳しくは、国保年金課健康保険係（☎85・3582）へ。

みんなの医療費を大切に

平成15年度の鳥栖市の国民健康保険特別会計は約52億円。そのうち9割以上は、国保の加入者が医療機関にかかったことによる保険給付費等（医療機関への支払いと国保加入者に支払った額）および老人保健拠出金で占めています。医療費の増加は国民健康保険財政を圧迫し、今回の国民健康保険税の税率引き上げの要因になっています。医療費はわたしたち一人ひとりの大切な財産です。無駄なく有効に使うために、次のことを心掛けましょう。

①定期的に健康診断を受けましょう
②早期発見・早期治療を心

- ③重複受診は避けましょう
- ④信頼できる家庭医を持ちましょう
- ⑤時間外受診はできるだけ避けましょう

国民健康保険の届け出

国民健康保険に加入するもしくは社会保険などに移行したときは、窓口での手続きが必要です。14日以内に届け出をしましょう。

国民健康保険一部負担金の減免

災害、失業、事業または業務の休止などにより収入が激減し、医療費の一部負担金を支払うことが困難になった人に対しては、一部負担金の免除や減額、徴収猶予の措置があります。

もしも国保がなかったら...

例) 入院したときの支払いが30万円の場合

実際にかかった医療費は

$$\frac{\text{一部負担金}}{\text{医療費の割合}} = \frac{30\text{万円}}{3} \times 10 = 100\text{万円}$$

医療費の3割の30万円を本人が医療機関の窓口で支払い、残りの7割分の70万円を国保連合会を通じて鳥栖市が医療機関に支払います。

また、例の場合、自己負担が高額なので、その一部が高額療養費の支給対象となります。

住民税課税世帯の場合

$$30\text{万円} - \{7\text{万}2,300\text{円} + (\text{医療費}100\text{万円} - 24\text{万}1,000\text{円}) \times 1\%\} = 22\text{万}110\text{円}$$

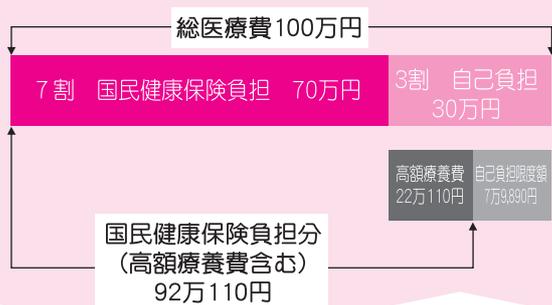
が高額療養費として支給されます。

最終的な本人の自己負担額は7万9,890円になり、残りの92万110円（7割の70万円と高額療養費の22万110円）は国民健康保険が負担することになります。

もしも国保がなかったら、医療費の全額100万円がすべて本人の負担です。

納めていただく国民健康保険税は国からの補助金などと合わせて、皆さんが医療機関にかかった際の費用の支払いや高額療養費などに充てられます。

今後とも、市民の皆さんの健康増進と医療費の適正化に向け、保健事業の一層の充実に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。



国保税の税率

■医療分

	改定前	改定後
所得割	7.3%	10.4%
均等割	27,000円	28,000円
平等割	37,000円	38,500円

■介護分

※40歳以上65歳未満の加入者がいる世帯のみ

	改定前	改定後
所得割	0.82%	2.1%
均等割	5,300円	8,000円
平等割	3,200円	4,500円

※所得割=前年所得総額から基礎控除額(33万円)を差し引き、税率をかけた額

※均等割=被保険者1人当たりの額

※平等割=1世帯当たりの額

子どもの夢をかなえる「夢プラン21」 独創的な「夢」をぜひ応募ください

市では、市内に居住または在学する小・中・高校生の実現したい「夢」を募集し、実現可能な「夢」に対し、実現のための事業費の補助（100万円を上限）や計画・準備作業などを支援する「夢プラン21」を行います。

独創的な「夢」をぜひ応募ください。詳しくは、市民協働推進

課（〒841-8511鳥栖市宿町1-1-8番地 ☎85-3576）へ。

対 象 ● 市内に居住または在学する小・中・高校生（個人、グループ、学校、学年など応募単位は自由）
募集期間 ● 5月31日まで（当日消印有効）
応募条件 ● いまだに実現していない「夢」を自ら計画し、準備、実施まで主体的

にできる人。「夢」は鳥栖市内で実現可能なもので、原則、平成17年度内に実現できるものに限ります

対 象 ● 市内に居住または通勤・通学する18歳以上の

募集期間 ● 5月20日まで
応募方法 ● 所定の応募用紙またはA4サイズの用紙に
① 実現したい夢 ② 個人・グループの別 ③ 住所 ④ 氏名 ⑤ 学校名 ⑥ 学年 ⑦ 連絡先を明記の上、同課へ郵送または持参してください

本通町交差点が歩車分離方式に変更

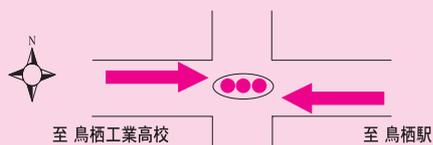
本通町交差点の通行方式が「歩車分離方式」に変わりました。これは交差点を歩行者が通行する時と車が通行する時を分離する通行方式です。

具体的には、最初に東西の車が通行し、次に南北の車が通行した後、全方向の歩行者が同時に通行できるというもので、今回、市内で初めて実施されます。

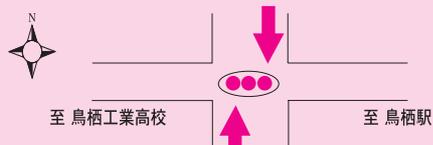
皆さまのご理解とご協力をお願いします。詳しくは、鳥栖警察署（☎83-2131）へ。

★信号が変わる状況

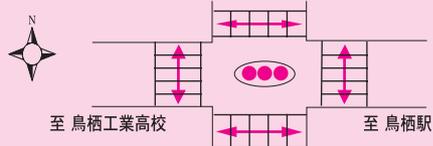
1回目…東西の車両用信号が青色になります



2回目…南北の車両用信号が青色になります



3回目…全方向の歩行者用信号が青色になります



実行委員等も募集

市では、夢プラン21として採択された事業について、子どもたちの活動を支援する実行委員と子どもたちと共に活動する「てだすけ隊」を募集します。

対 象 ● 市内に居住または通勤・通学する18歳以上の

募集期間 ● 5月20日まで
応募方法 ● 所定の応募用紙またはA4サイズの用紙に

① 住所 ② 氏名（団体の場合は代表者名） ③ 連絡先を明記の上、同課へ郵送または持参してください

脳ドック・人間ドック検診

国民健康保険加入者を対象に、脳ドック・人間ドック検診を行います。

指定医療機関など詳しくは、国保年金課健康保険係（☎85-3582）へ。

対 象 ● 次の条件を満たしている人 ① 今年4月1日現在40歳以上の人（老人保健該当者は除く） ② 保険税の滞納をしていない世帯の人

受診期間 ● 5月16日から来

年3月31日まで
申し込み ● 保険証と印鑑を持って、5月16日以降に同係へ。予定人数になります

その他 ● 医療機関ごとに各ドック検診コースの内容や料金が異なります。内容・費用等については、同係に説明書を準備しています

※脳ドックと人間ドックの重複受診はできません。

第17回「花の日」催し

市では、第17回「花の日」の催しを開きます。

花いっぱい催しに、ご家族おそろいでお越しください。

詳しくは、都市整備課公園緑地係（☎85-3603）へ。

とき ● 5月21日（土）午後1時～同3時

ところ ● サンメッセ鳥栖、都市広場

■各種教室

ガーデニング教室、フラワーアレンジメント教室、菊花講習会、押し花教室

（いずれも参加費・材料代とも無料。ただし、参加人数に限りがあります）

■花のスケッチ大会
参加希望者は当日、会場で申し込んでください（画用紙は主催者で準備。道具は持参してください）

九州新幹線建設工事合同安全祈願祭 新鳥栖駅(仮称)建設工事に着手



安全を祈願して、くわ入れを行った牟田市長(右端)ら

十九年春に終了の予定で、博多―新八代間に新設される四駅の中では、最も早い工事開始となりました。駅舎の建物は現在設計中ですが、鉄骨造りの二階建て、延べ床面積約六千六百平方メートルとなります。

一方、幸津町BL他工事は、原古賀町一本松から幸津町西中野における延長千三百五十メートルの高架橋工事で、総工費が約二十二億円。平成十九年春の完成を目指しています。

九州新幹線鹿児島ルートの新鳥栖駅(仮称)を含む二工区が着工され、原古賀町の新駅建設予定地で合同安全祈願祭が行われました。

新鳥栖StBL他工事は、山浦町大町から原古賀町一本松における延長千三百七十五メートルの盛土や高架橋を建設するもので、総工費が約二十五億円。この工区には新駅建設も含まれています。新駅のホーム(全長三百十メートル)は一度に最大四編成まで停車できる「二面四線」。駅舎の土木工事は平成

祈願祭には鉄道・運輸機構九州新幹線建設局の北川隆局長や牟田秀敏市長など関係者約二百十人が出席。牟田市長は「新鳥栖駅は市のこれからの発展に欠かせない。新たな交通結節点となることを期待している」とあいさつしました。

新駅建設地



ま ち の 話 題

TOPIC NEWS



都市計画道路・田代駅古賀線が開通 開通を祝い、市長らテープカット

昭和四十八年から工事を進めてきた都市計画道路・田代駅古賀線の改良が完了し、着工以来三十一年ぶりに一部開通しました。
大木交差点東側で開通式が行われ、牟田秀敏市長ら六人がテープカット、開通を祝賀。大木川に架かる橋は市制五十周年にちなんで「五十年橋」と名付けられ、休憩できる広場も設けられています。



とす弥生まつり 巫女舞、武人舞などを披露

市制五十周年を締めくくるとす弥生まつりが田代公園一帯で開かれました。
ステージ上では、古代衣装を身につけた演者たちが、火起こし神事や巫女舞、武人舞を披露。
天気はあいにくの雨模様でしたが、弥生だご汁の無料配布やバザーなども行われ、参加者たちはのどかな春の一日を楽しみました。

なるほどね!

第⑦回

Ingrid Kloft



イングリットの
日独比較論

ドイツ
日本

国際交流員イングリット・クロートさんの執筆コーナーです

▼ 5月1日とは…
19世紀のドイツでは、産業化とともに労働者の待遇を改善するため、労働運動が起きました。1890年5月1日、労働組合は労働者にストライキを呼び掛け、ドイツ史上初めてのストライキとデモ、いわゆる「5月の散歩」が行われました。

現在、5月1日は労働運動を記念する祝日です。今では当時のような政治色も薄まって、多くの人々はこの日、お酒を持ち寄って友達と一緒に街を散歩します。しかし一方で、政治色の強いイベントも依然として残っていて、毎年、政府の政策を批判するある団体のデモが話題を集めます。今年のデモは、失業政策がテーマとなるそうです。

ドイツでは、12カ月以上勤めた人が仕事を失うと失業保険の種類を問わず、年金受給年齢に達するまで、失業救済金を受け取ることができました。失業救済金は手取りで受け取っていた賃金の53%にも及び、次の仕事が見つからなくても、長期的に国からお金が支給されていました。

しかし、2005年1月1日から失業救済の制度が変わり、失業救済金と生活保護金が統合されました。

第2次世界大戦後、勤勉に働けば、経済的にも社会的にも生活が向上することはドイツでも当然のことでした。しかし、長引く経済不況のため、失業者が急増。とりわけ旧東ドイツのある地域では、失業率が20%以上にも達する状況です。ですから、ドイツ人が今一番恐れていることは、職を失い、生活レベルが落ちることかもしれません。

今、ドイツでは、商品を競り落とすホームページの真似をして、仕事を競り落とすウェブサイトがあります。最低の賃金を示した人が雇用主から雇用されるというものです。

このように今後、労働に関しては常識では考えられないような動きが起こるかもしれませんね。

4/1

市職員を新潟県十日町市へ応援派遣 市も新潟県中越地震復興を支援します



新潟県中越地震復旧・復興支援のため、同県十日町市へ一年間応援派遣される市職員

状況を感じ、一日も早く復興できるよう努力したいです」と決意を語りました。

の壮行会が市役所で行われました。同市へ派遣されるのは技術吏員の立石佳昭さん。現地では道路や水道などインフラ整備にあたります。立石さんは「被災地で求められている



■入学式

市内の11小中学校で4月8日、入学式が一齐に行われました。麓小学校では新1年生80人が入学。今日から始まる楽しい学校生活に胸を膨らませました。

4/9

賀島祭 名副代官の功德たたえる



江戸時代に対馬藩田代領の副代官だった賀島兵介公をしのぶ「賀島祭」が田代本町の太田山安生寺境内で行われました。四月九日に毎年行われており、鳥栖市と基山町の関係者約三千人が出席。飢饉に苦しむ領民に米を分け与え、治水に尽力するなど善政を施した名副代官の功德をたたえました。

親子2代で「さくら」を運転

廣瀬順一さん(46歳、原古賀町)

三月一日のダイヤ改正で廃止となった寝台特急「さくら」の運転士。二月二十八日、午後四時五十分、長崎発の最終便を運転しました。皆さんに「ありがとう」



が言いたくて、力一杯汽笛を鳴らし続けました」

十九年前に亡くなった父・岩男さんも「さくら」の運転士。子どものころ、

岩男さんが運転する列車が通ると、踏切まで走っていき、手を振っていました。

あんひと

こんひと

[153]

「早く一人前になってほしい」と

その時の岩男さんの勇姿が忘れられず、「電気機関車を運転したい」と、父と同じ鳥栖工業高校に進学。同校を卒業した昭和五十三年、国鉄に入り、運転士となりました。

カ月後、岩男さんの机を整理していたときに、運転日誌の用紙の裏側に書かれた手紙を見つけました。その手紙には三十七年間の乗務員生活の思い出などが書かれてあり、文末には「同じ運転士となった順一さんに対して早く一人前になってほしい」と



父・廣瀬岩男さん

の愛情を感じて、涙が止まらなかった」と話します。三十八歳の時、電気機関車の免許を取得。ようやく夢が実現しました。「今も『はやぶさ』や『あかつき』といった電気機関車を運転しています。『さくら』は特別な存在。幼いときから、心の中で会話を交わしてきた相棒です。廃止は寂しいですね」

遠き、にありて

[48]

お便りコーナー

『私の郷里』

奈良県生駒市

磯野福実さん(53歳)

昭和四十五年三月、鳥栖高校を卒業し、大阪の電力会社に就職。鳥栖を離れてから三十五年経ちました。

高度成長期に都会の喧騒を駆け抜けて、気が付けば五十代半ば。上を見ればキ

りがありませんが、それなりに充実した前半生だったかなと思います。

今回、縁があり、この原稿の依頼があつてから、改めて郷里・鳥栖のことを考えてみました。



私が幼いころは、本当に片田舎でした。田畑を駆け回り、近くの小川で泳いだり、魚捕りをしたり、近くのクスノキの上に秘密基地

をつくってターザンごっこをしたりして遊び回っていました。そして、農繁期には家族総出で、幼い私も農作業に駆り出されていました。

それが近くに国道三十四号が通り、市役所ができ、周辺の田畑が宅地化され工場ができて…。

そんな発展期に鳥栖を離れてから、年に一回帰るか帰らないかの状態です。

以降、鳥栖は益々発展しています。帰るたびに何か新しいものができていました。時々しか帰らないので、その変化がよく分かり発展していることを実感します。その変化は地元にとっては喜ばしいことですが、私にとっては若干寂しいような…。

五月の連休には、母に、兄弟に会いに帰ります。よろしく。

フラサロン・トロピカルローズ



フラサロン・トロピカルローズは、ハワイの伝統舞踊である「フラダンス」を楽しむサークルです。フラとはハワイ語で「踊り」という意味。本来「フラダンス」という言い方はしないで、単に「フラ」と呼びます。独特なリズムにのって緩やかに動くので、健康のためにいいと、日本ではかなり普及しています。

メンバーは女性ばかり七人で、指導者は私と妻の二人。活動は田代公民館で月三回（火曜日）、午前十時から十一時まで行っています。メンバーの中には自主的に老人センターや福祉施設などへ慰問に出掛ける人もいますよ。モットーは明るく、楽しく。フラは、衣装が南国を

イメージさせる明るく派手な色合いのものが多くので、気持ちも随分と明るくなります。皆さんもぜひ、フラをやってみませんか。性格が明るくなり、気持ちが若返りますよ。詳しくは、原田（☎85・1622）へ。

◆紹介者は指導者の原田春琴さん（上の写真前列右から二番目）です。



市民リポーターコーナー

私が見つけた

特ダネ

鳥栖のボーイスカウト生みの親

日本ボーイスカウト鳥栖第一団
ビーバー隊長

梅津義高さん（今泉町）



梅津さんは昭和四十四年に、鳥栖ボーイスカウトを発足させた功労者の一人。二十代のころから山の魅力に取り付かれ、ロッククライミング、冬山登山、スキーなどを趣味としていました。その野外活動に関する豊富な知識と経験を請わ

れ、ボーイスカウト発足に携わったのです。隊長を長年務めた後、平成元年より、幼稚園・保育園の年長から小学二年生までの男の子が所属する「ビーバー隊」の隊長を務めています。「自分の知っていること

すべてを、子どもたちに伝授したい」十二人の元気な男の子たちを率いて、歴史探訪で太宰府へハイキングに出掛けたり、基山へ草スキーに出掛けたりと、その活動ぶりはとても七十六歳とは思えません。孫のような子どもたちの指導には一人ひとりの性格を素早く見抜き、年代に合ったプログラム作りが大切で、相当の体力と知識が必要。ですから、梅津さんは日ごろから体力づくりや情報収集を欠かしません。「一人でも多くの青少年を、将来立派な社会人にするための生涯教育。これを

実践したい」という熱い思いがボーイスカウトのモットーと重なり、現在では活動そのものが生きがいとなっています。「教え子の中に、一人も悪の道に手を染めた子はいない。それが自慢ですね」人間形成の大事な時期に、真のリーダーシップを育てる苦労や喜びを教えられました。



担当は
今号の
平川令子
（本町）

喜びを
教えら
れました。

「教え子の中に、一人も悪の道に手を染めた子はいない。それが自慢ですね」人間形成の大事な時期に、真のリーダーシップを育てる苦労や喜びを教えられました。

嘱託員の交代

4月1日付けで嘱託員の交代がありました。
新嘱託員は次の皆さんです(敬称略)。

■新嘱託員
鉄道寮Ⅱ川原田秀則(☎82・2064)▽本鳥栖町Ⅱ篠原政照(☎83・9341)▽宿町Ⅱ実本秋男(☎82・4652)▽田代

新町Ⅱ古賀英二(☎82・8022)▽田代外町住宅Ⅱ近藤義彦(☎83・9536)▽弥生が丘東区Ⅱ古賀友喜(☎83・2479)▽弥生が丘中央区Ⅱ権藤誠吾(☎84・7050)▽弥生が丘南区Ⅱ藤田博(☎82・3165)▽神辺町Ⅱ篠原正利(☎83・6520)▽原

町Ⅱ酒井進(☎84・3344)▽水屋町Ⅱ松永輝彦(☎83・0657)▽松原町Ⅱ山口重昭(☎83・5450)▽蔵上町Ⅱ磯野慎史(☎82・6719)▽牛原町Ⅱ才田良美(☎82・5282)▽原古賀住宅Ⅱ石井龍造(☎82・6908)▽幸津町Ⅱ豊増薫(☎82・8600)▽あさひ新町Ⅱ成清哲央(☎83・6889)

ご存じですか

雑誌・本の無料配布

すでに除籍された雑誌や本を無料で配布します。1人5点まで。

詳しくは、サンメッセ鳥栖(☎84・2121)へ。
とき●5月15日(日)午

前10時〜午後8時
ところ●サンメッセ鳥栖2階図書コーナー
キャンプ場予約受付

「御手洗の滝キャンプ場」の利用予約を5月2日(月)から受け付けます。
利用期間●7月21日(木)から8月31日(水)まで▽宿泊Ⅱ午後3時〜翌日午前10時▽日帰りⅡ午前10時〜

はいっポーズ!!



成富大輔さん恵さんの長女

ちせちゃん

(1歳、養父町)

●両親からひと言
笑顔が可愛いちいちゃん。これからも元気に育ててね。

納付できません。
口座振替を利用する人は、振替日(5月31日)に残高が不足しないように注意してください。
納税通知書の右辺は、車検時に必要な「納税証明書」になりますので、大切に保管してください。口座振替を利用していらっしゃる方には、後日領収証書(納税証明書)を送付します。
詳しくは、県税事務所(☎0952・303161)へ。

午後5時
利用料●①常設テントⅡ1張り2000円②持ち込みテントⅡ1張り1000円
③テント内での休憩Ⅱ1000円
予約先●商工振興課(☎85・3605)
その他●期間中、ペットの同伴はできません
自動車税は5月31日までに納めましょう

自動車税は、県税事務所から送付される納税通知書により最寄りの金融機関などで納めてください。
なお、納期限内に限り、納税通知書に記載されているコンビニエンスストアやインターネットを通じても

現在、製造者に対して次の農薬の自主回収および販売停止が指導されていますのでご注意ください。
詳しくは農林課(☎85・3563)へ。
登録番号●142
農薬の名称●サンケイ石灰硫黄合剤(10L)
製造者名●サンケイ化学株式会社
種類●殺虫、殺菌

保健・福祉

市児童センター あそびの教室

市児童センターでは、次のようなあそびの教室を開きます。どの教室も参加自由で参加無料です。詳しくは同センター(社会福祉会館内☎85・3616)へ。

教室名	対象	5月の日程	
		日	時間
母と子のサロン	H14.5以前に生まれた就園前の幼児と保護者	10日・17日・24日・31日(火)	10:00~12:00
		12日・19日・26日(木)	10:00~12:00
		11日・18日・25日(水)	14:00~16:00
母と子の広場	幼児と保護者	6日・13日・20日・27日(金)	10:00~12:00
		11日・18日・25日(水)	10:00~12:00
		10日・17日・24日・31日(火)	14:00~16:00
母と子のキッズサロン	H14.6~H15.5生まれの幼児と保護者	12日・19日・26日(木)	14:00~16:00
		6日(金)	10:30~11:30 (受け付けは10:30まで)

5月の市休日救急医療センター診療日

5月の市休日救急医療センター

ンターでは次の表のとおり診療します。診療時間は午前9時〜午後9時。
詳しくは同センター(☎83・0119)へ。なお、当番医については変更の場合がありますので、あらかじめご了承ください。

5月の市休日救急医療センター当番医等表

区分	外科系		内科系	
	昼間	準夜間	昼間	準夜間
1日(日)	池田先生	左に同じ	石田先生	上野先生
3日(祝)	岡先生	左に同じ	野下先生	権藤先生
4日(休)	運天先生	左に同じ	吉田先生	高山先生
5日(祝)	中嶋先生	左に同じ	日吉先生	和田先生
8日(日)	黒岩先生	左に同じ	武田先生	和園先生
15日(日)	山崎先生	左に同じ	玄々堂内科	大園先生
22日(日)	伊東先生	左に同じ	杉山先生	中川先生
29日(日)	三輪堂医院	左に同じ	須貝先生	宮崎先生

第19回ふれあい広場

市内の福祉団体やボランティアグループなどが集まって、さまざまなイベントを行う「第19回ふれあい広場」が次のとおり開かれます。ぜひご参加ください。
詳しくは、市社会福祉協

議会(☎85・3555)へ。
とき●5月15日(日)午
前10時

ところ●市社会福祉会館
その他●バルーン係留を午
前8時から行います

子育て支援センター 「あそびの会」

就園前の幼児を対象に、あそびの会を開きます。時間はいずれも午前10時から11時半までです。

詳しくは子育て支援センター(小鳩園内☎84・5122)へ。

園庭開放		いないいないばあひろば		やよいの広場	
とき	ところ	とき	ところ	とき	ところ
28日を除く 毎週土曜日	小鳩園	10日(火)	基里公民館	16日(月)	若葉 コミュニ ティ センター
11日(水)	いづみ園	12日(木)	麓公民館	19日(木)	田代 公民館
12日(木)	やよいが丘保育園	13日(金)	鳥栖北公民館		
18日(水)	白鳩園	16日(月)	旭公民館		
25日(水)	下野園	20日(金)	鳥栖公民館		

※「いないいないばあひろば」と「やよいの広場」は、それぞれ月1回の参加です

募集

男女共同参画の翼団員

県では、国際的視野を広げ、男女共同参画社会づくりのリーダーとなる人を養成するために海外に派遣する団員を募集しています。

詳しくは、(財)佐賀県女性と生涯学習財団(☎0952・26・0011)へ。

とき●10月下旬
内容●事前研修・自主研修・現地研修(海外研修)・事後活動

募集人員●県内9名
募集期間●5月24日まで
応募資格●県内に居住する人で、おおむね50歳以下の男女

応募方法●申込書、勤務先の承諾書、作文、研修計画書、パスポートサイズの写真2枚を市民協働推進課(☎85・3508)へ

若葉コミュニケーションセンター講座受講生

若葉コミュニケーションセンターでは、次の講座の受講生を募集します。会場はいずれも同センター。申し込みなど詳しくは、同センター(☎84・6122)へ。

若葉よろず塾「足ツボ健康法!!」
とき●①5月11日(講演)
②5月25日③6月8日④22日⑤7月13日⑥27日(実技)
午前10時

講師●野崎広幸さん(BMI療術院長)

受講料●①は無料、②③④⑤⑥は5回で3000円

■気功
とき●5月12日から毎週木曜日、午前10時

講師●今井秋子さん(気功インストラクター)

受講料●月1000円

■トラベル英会話
とき●5月13日から毎週金曜日、午前10時

講師●ブレント・ハワイトさん
受講料●月1000円

「鳥の日」行事参加者
市では「鳥の日」行事を次のとおり行います。今年

はバードウォッチング、鳥の巣箱づくり教室などを開催。ぜひご参加ください。

とき●5月15日(日)午前9時

ところ●市民の森周辺、とりごえ荘
定員●50人
申し込み●農林課(☎85・3563)へ

読書ボランティア
講座参加者

学校や公民館などで読み聞かせ活動を行っている人、これから始めようと思

っている人を対象に「絵本の選び方・読み方」講座を開きます。申し込みは不要。

とき●5月13日(金)午前10時半

ところ●市立図書館
問い合わせ●市立図書館(☎85・3630)

県職員・警察官
次のとおり採用試験を行います。詳しくは、県人事委員会事務局(☎0952・25・7241)へ。

◆県職員(大卒・短大卒程度)
受付期間●5月6日から同27日まで

◆警察官A(男性・女性)
受付期間●5月13日から6月3日まで

◆警察官B(男性・女性)
受付期間●7月10日

第1次試験●7月10日

登録統計調査員を募集

市では、各種統計調査に従事する登録統計調査員を募集しています。

統計調査には、国勢調査や工業統計調査などがあり、1年間におおむね2、3種の統計調査が実施されています。この統計調査の調査対象を訪問して、調査票を配布、回収する人を統計調査員といいます。

応募者は、市の統計調査員として登録され、調査ごとに登録者の中から統計調査員に選任され、調査業務に従事します。

統計調査で得られた結果は国や市が行政施策を企画する上で重要な資料として利用されています。

市は、住宅用太陽光発電システムを新たに設置する人に、費用の一部を補助します。補助額は1キロワット当たり2万円で、8万円を限度として交付します。補助金の交付要件は次のとおりです。詳しくは商工振

興課(☎85・3605)へ。

要件●①自ら居住する市内の個人用住宅にシステムを設置する人で、②財団法人新エネルギー財団が実施する「平成17年度住宅用太陽光発電導入促進事業」に応募した人

住宅用太陽光発電システムの設置を補助

市は、住宅用太陽光発電システムを新たに設置する人に、費用の一部を補助します。補助額は1キロワット当たり2万円で、8万円を限度として交付します。補助金の交付要件は次のとおりです。詳しくは商工振

興課(☎85・3605)へ。

要件●①自ら居住する市内の個人用住宅にシステムを設置する人で、②財団法人新エネルギー財団が実施する「平成17年度住宅用太陽光発電導入促進事業」に応募した人

相談

言語・心理相談

内容 ①言語相談Ⅱ発音、言葉の遅れなど②心理相談Ⅱ発達障害を持つ子どもの療育について

とき ①5月9日・16日、午前10時～午後3時②5月18日、午後1時～同5時

ところ ①9日Ⅱ保健センター▽16日Ⅱ若楠療育園②若楠療育園
相談員 ①言語聴覚士②臨床心理士
申し込み 予約制。若楠療育園(☎83・1121)へ

赤ちゃんの写真を募集

本誌「はい!ポーズ」欄に掲載する赤ちゃんの写真を募集します。希望者は赤ちゃん(3歳未満)の写真(Lサイズ)に、赤ちゃんの名前(ふりがな)、両親の氏名、住所、電話番号、赤ちゃんへの簡単なメッセージ(23字以内)を添えて、情報管理課(〒841-8511鳥栖市宿町1118番地 ☎85-3513)へ郵送またはご持参ください。

ブルース・フォークト ピアノリサイタル

5月13日、午後7時開演、市民文化会館。入場料は1,000円(前売り)。カナダ人ピアニスト、ブルース・フォークトさんによるリサイタル。詳しくはムジカピア鳥栖(☎82-7481)へ。

鳥栖商工会議所の 検定試験

①ビジネス実務法務と②福祉住環境コーディネーターの2・3級検定試験を行います。試験日は①7月3日②同10日。会場は市内(未定)。申し込みは①5月20日②同27日までに、東京商工会議所(☎03-3989-0777 <http://www.kentei.org/>)へ。

職業訓練講座

職業訓練法人久留米コンピュータ・カレッジでは、「ワード2003応用」の受講生を募集しています。詳しくは同カレッジ(☎0120-336-770)へ。

第3回薬木薬草園企画 「みどりの絵たより」

中富記念くすり博物館・薬木薬草園でハガキに花や緑を描いてみませんか。参加賞あり、作品は同博物館に掲示します。募集期間は5月29日まで。詳しくは同博物館(☎84-3334)へ。

前10時～正午
ところ ●若楠・生活支援センター「もしもしネット」
相談方法 ●就労支援員による個別相談
相談料 ●無料

申し込み ●電話での予約制。社会福祉法人若楠・生活支援センター「もしもしネット」(☎87・8956)へ

女性のための婦人福祉巡回法律相談

とき ●5月20日(金)午後1時～3時

ところ ●市役所2階第1会議室

対象 ●母子家庭、寡婦、父子家庭

相談員 ●弁護士

相談料 ●無料
相談内容 ●離婚に伴う養育費・財産分与、配偶者の事

故死補償、遺産相続、金銭貸借など
申し込み ●県母子福祉センター(☎0952・24・0064)へ

女性総合相談

県立女性センターでは、離婚やセクシャル・ハラスメントなど、女性のさまざまな悩みについて女性相談員が相談に応じています。

相談は無料で、秘密は守られます。会場は同センター。一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。詳しくは同センター(☎0952・26・0018)へ。

労働保険の申告相談会

とき ●5月17日、午前10時～午後3時

ところ ●サンメッセ鳥栖
問い合わせ ●佐賀労働局労

働保険徴収室(☎0952・32・7168)

Eイズ検査・相談

鳥栖保健所では、Eイズ検査・相談を行っています。HIV抗体検査、クラミジア検査のほか性行為感染症などに関する相談にも応じています。相談無料。

とき ●毎週火曜日、午前9時～同11時

ところ ●鳥栖保健所
問い合わせ ●鳥栖保健所(☎83・3579)

5月の心配ごと相談

とき ●毎週水曜日、午前9時半～午後3時半

ところ ●社会福祉会館(第2・4水曜日は市役所2階第1会議室)

相談員 ●民生委員・児童委員

問い合わせ ●市社会福祉協議会(☎85・3455)

5月のよろず相談

5月のよろず相談を次の表のとおり行います。会場はいずれも市役所2階第1会議室。詳しくは、市民協働推進課市民協働推進係(☎85・3576)へ。

日	時	相談内容
11日(水)	9:30~15:30	行政相談、人権相談、心配ごと相談
	10:00~15:00	交通事故相談
	13:00~15:30	法律相談 (予約が必要です)
25日(水)	9:30~15:30	心配ごと相談
	10:00~12:00	行政手続相談
	13:00~15:30	法律相談 (予約が必要です)

高齢者職業就職情報

高齢者職業相談室では、次のような求人申し込みがあります。詳しくは同相談室(☎85・3556)へ。決定済みの場合あり。

- ◎清掃業(江島町)：年齢不問、時給640～680円
- ◎倉庫内作業(弥生が丘)：年齢不問、時給850円
- ◎市場調査(元町)：年齢不問、時給727円
- ◎介護員(みやき町)：年齢不問、時給700円、月給12万3200円
- ◎鮮魚調理、水産物加工販売(萱方町)：年齢不問、月給23万～27万円
- ◎段ボール製造(藤木町)：年齢不問、時給750～800円

ガッツ サガン鳥栖

主将・守護神

☆ホームゲーム日程表

開催日	キックオフ	対戦相手
5/8 (日)	14:00	湘南
5/21 (土)	14:00	仙台
6/4 (土)	14:00	甲府

※会場はいずれも鳥栖スタジアム

「僕が注目を集めることは、チームにとって決して良い状況とは言えないんだけどね。」と苦笑い。

彼がいなければ、今季のサガン鳥栖は、もっと失点を重ねていたかもしれせん。開幕以来、神がかり的な好セーブを連発し、サガン鳥栖のピンチを救ってきた、シユナイダー潤之介選手（GK・背番号14）。

「超攻撃的なゴールキーパーを目指している」と話すように、単にシュートを返すだけでなく、果敢に前へ飛び出し、ゴールを守る技術にも長けていま

す。今季はチームの主将に指名されました。「長いシーズンなので、チームにとって辛い時は必ずある。そんな時こそ主将としてチームに勢いを与え、引っ張っていきたい」

東京都出身の二十七歳。少年サッカー漫画の影響を受け、小学一年生の時にサッカーを始めました。サガン鳥栖には平成十三年に入団。昨季まで、J2に六十試合出場しています。「サポーターの皆さんとともに戦って、勝利し、喜び合いたい。目標はJ1昇格」と力強く話しました。



中世山城と筑紫氏

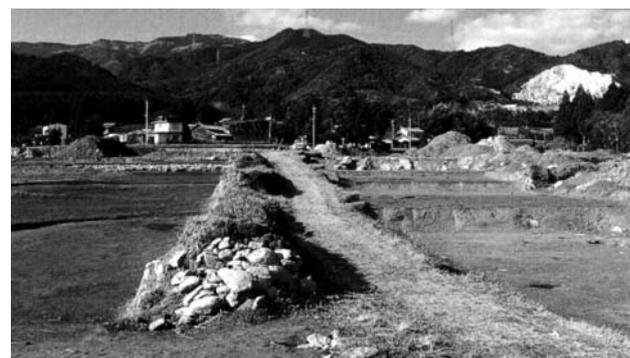
Vol 155 勝尾城下町遺跡 その四

総構えの堀と土塁を抜け、右手に川上左京墓を見ながら農道を進めば、長崎自動車道下の通路を越えたところで、道は直線となり新町集落へ入っていきま

す。長さ二百mほどのこの直線道は、地元で勝尾城の登城道と呼ばれています。現在、この直線道に立てばはるか正面に勝尾城が望まれます。昭和六十三年、この地区のほ場整備事業に伴う発掘調査によって、直線道の両

側から多数の建物柱穴が発見され、間口約四・五m、奥行約十二mの建物が並んでいたことが明らかになりました。京都の街並みのような短冊形の町屋が想定されます。この地区は「山浦新町」と呼ばれていますが、長い間、この中山間地に、どうして「町」地名があるのか疑問でした。その後調査を進めるうちに、島津氏の勝尾城攻めの記録に「勝尾城の麓の新町を焼き払

う」という記事を発見しました。これにより新町という地名が、勝尾城の城下町に由来することが明らかになりました。この記録を裏付けるように、建物跡とともに、焼けた柱や火縄銃の鉛玉が出土しました。この一帯は現在水田となっており、往時の姿を見ることはできませんが、直線道に立ち勝尾城を望めば、戦



新町町屋敷跡の勝尾城登城道（山浦新町）。この道の両側に町屋建物が並んでいたことが確認されました

うよりょう 禹余糧

vol.13



中富記念くすり博物館では、植物性・動物性・鉱物性の生薬を約百種類展示しています。その中の一つに「禹余糧」があります。鉱物性生薬である禹余糧は、中国古来より伝わる仙薬の一つとされています。鉄鉱石の一種である褐鉄鋼の殻の中に粘土を含んだもので、この粘土に水酸化第

二鉄のある状態のものが混ざり、禹余糧は褐色や黄色になります。粘土質が乾くと中心が縮んで空洞ができ、中に残った粘土の塊や、これに混ざった小石、砂などがあつたため、振ってみると音がします。禹余糧が「鳴石」「鈴石」と呼ばれる理由でもあります。

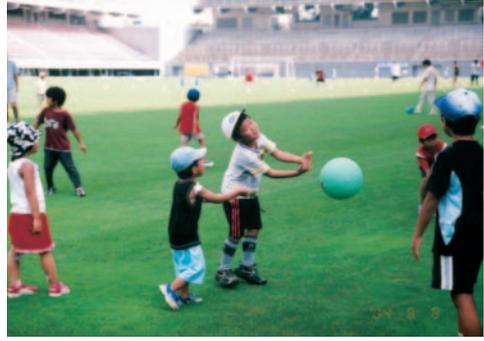
あります。禹余糧は収れん、止血薬として、慢性下痢、血便などに用いられます。ある遺跡から弥生時代の禹余糧が出土。その中にはヒスイ製の勾（まが）玉が入っていました。まるで宝箱のようで、大切なものを保管する容器としても用いられていたのでしょうか。



くすりよみやま話

中富記念くすり博物館語り継ぎ

鳥栖スタジアム開放イベント 天然芝で遊びませんか



地域振興財団では、市内在住者とサガン鳥栖サポーターを対象に鳥栖スタジアムを開放します。普段入ることのできないグラウンドで、フットサルやフリーキックゲーム、フライングディスクなどが楽しめます。また、グラウンド内にチビッコエリアを設置しているほか、サガン鳥栖

選手たちとのふれあい教室やスタジアムツアーなど盛りだくさんのイベントを用意しています。詳しくは、同財団（☎81・1360）へ。

とき ● 5月4日・5日、午前10時～午後2時
 ところ ● 鳥栖スタジアム
 その他 ● 参加者は運動靴を履いてください（ヒール、サンダルなどは禁止）

市長交際費の公表

（今年1～3月の支出状況）

区分	件数	金額(円)
弔慰	11	105,000
見舞	2	10,000
御祝	7	51,868
賛助	1	5,250
激励金	1	10,000
会費	6	36,000
接遇	14	335,523
計	42	553,641
16年度累計	185	2,217,785

宝くじ文化公演

市原悦子の「朗読とお話の会」

7月22日(金) 中央公民館



この公演は宝くじの助成で行われており、通常の半額以下の料金で入場できますので、ご家族揃いで、お越しください。

市文化事業協会では、市原悦子の「朗読とお話の会」を開きます。愉快で軽快なトークをはさんで3篇の物語をお届けします。

とき ● 7月22日(金) 午後6時開場、同6時半開演
 ところ ● 中央公民館
 入場料 ● 全席自由、一般前売1000円(当日1500円)

市報とす

毎月1日・15日発行
 (市報とすは再生紙を使用しています)

編集発行 ● 鳥栖市総務部情報管理課

〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町一 一八番地
 TEL ☎ 3513 FAX ☎ 1994

印刷 ● 有限会社 久光印刷

映画「折り梅」上映会 5月15日(日)

サンメッセ鳥栖では、映画「折り梅」上映会を開きます。

アルツハイマーになった母親をめぐる家族の葛藤(かっとう)と絆を描いた作品です。また、上映に先立ち、松井久子監督の講演会も開きます。

とき ● 5月15日(日) 午後1時開場、同1時半開演
 ところ ● サンメッセ鳥栖
 入場料 ● 1000円(当日1200円)
 チケット取扱所 ● サンメッセ鳥栖、市民文化会館、鳥栖スタジアム

0円)▽4歳～高校生前売500円(当日700円)
 チケット取扱所 ● 市民文化会館、サンメッセ鳥栖ほか。
 チケットは5月7日(土)から発売開始
 問い合わせ ● 市民文化会館(☎85・3645)

人	□	平成17年4月1日現在	() 内は前月比
総数	男	女	世帯数
63,216(-157)	30,409(-98)	32,807(-59)	22,788(-31)

5月の納税

軽自動車税(全期分) 納期限 ● 5月31日

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500

● 水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

市政広報番組

テレビ広報とす ● くーみんテレビ(ケーブルテレビ) 毎月第4週の日曜日から土曜日まで
 ①10:00~10:15 ②13:00~13:15
 ③16:00~16:15 ④19:00~19:15
 ⑤22:00~22:15

鳥栖市ホームページ <http://www.city.tosu.lg.jp>

市への提言・意見 FAX (83) 3310

轟木川の清掃

5月22日(日)

ぜひ、ご参加ください

市と市環境保全協議会では、轟木川の美しく、清らかな流れを取り戻そうと、次のとおり清掃活動を行います。皆さんの多数の参加をお待ちしています。詳しくは環境対策課(☎85-3561)へ。

とき ● 5月22日(日) 午前9時~(受け付けは午前8時40分~)。雨天中止
 ところ ● 市役所前広場集合
 持ってくるもの ● 軍手、タオル、着替え、長靴など

その他 ● ①ごみ袋、火バサミは主催者で準備 ②川底は滑りやすく危険なため、運動靴や長靴を履いて、川の中に入るのことができる服装でお越しください ③小学3年生までの方は保護者同伴でご参加ください

